フジイコーポレーションのお仕事 10

輝く溶接の星編



子供の頃から藤井農機※のCMは見ていて
こういう機械を作っているメーカーは面白
そうだなと思っていました。

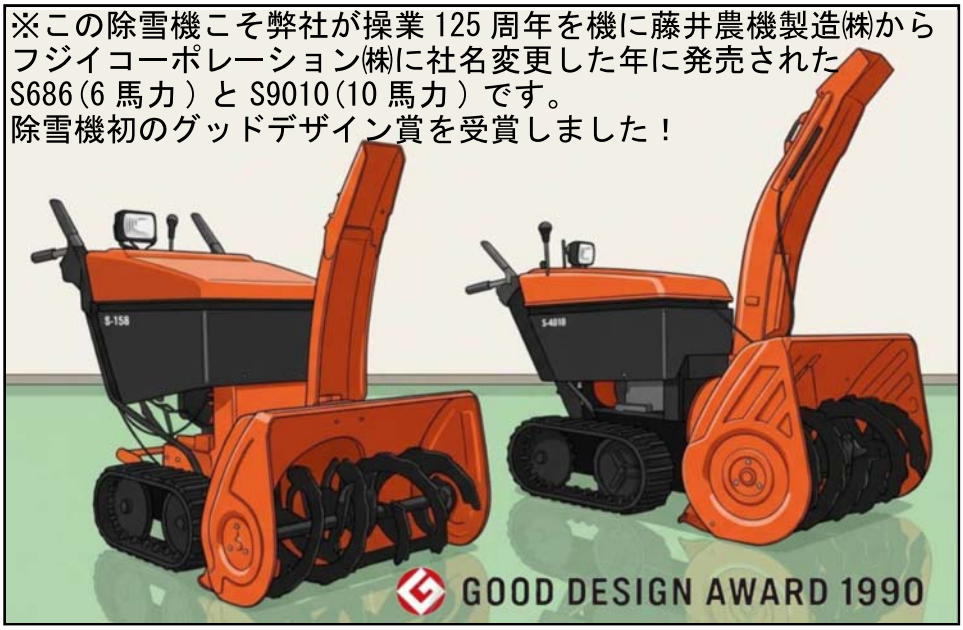
企画 製作 / フジイコーポレーション㈱
作画 / エーアイ小島



高校の進路指導室でその面白そうな製造
メーカー「フジイコーポレーション」を
見つけすぐさま就活。
1993年春、無事入社を果たします。

就活生 刈路須 稔樹 (仮)

※この除雪機こそ弊社が操業 125 周年を機に藤井農機製造㈱から
フジイコーポレーション㈱に社名変更した年に発売された
S686(6 馬力) と S9010(10 馬力) です。
除雪機初のグッドデザイン賞を受賞しました！





先輩方ばかり頼ってられないので隙をみて改善案や
ロボットの設定をまとめます。



先輩たちから技術のすべてを教わり、がむしゃらに
吸収する日々が始まっていきます。

そして入社後、製造部・溶接に配属されます。

新入生 刈路須 稔樹 (仮)

2000年フォーク方式溶接ロボットシステム初号機稼働

入社7年目、大きな転機が訪れます。多品種少量生産に特化したフォーク方式の溶接システム※に切り替える事になります。

治具交換のロス時間が無くなってしまったぞっ

プログラムも一からやり直しだ！

たいへんだ！

※「フジイコーポレーションのお仕事8」を見てください



このシステムは新潟県の「ゆめわざもの補助事業」という中小企業の新技術などを支援する制度を活用し、スケジュールもその計画に合わせていたので私もその渦に飲み込まれました！



2007年フォーク方式溶接ロボットシステム新工場改良機稼働

そして更に七年目の新工場、二代目川崎ロボット、新しい治具、新しい治具台車、すべてが新品の機械に囲まれ おまけにエラーランプ※の総攻撃を受けます。

ピー！
ピー！
ピィー！

設備も治具も全部新しすぎて全く噛み合わない！

立ち上げ作業も今後の改善も行き詰った…

イメージ

※警告音はカットしてあります



「失敗しても大丈夫」という言葉が折れそうな心に火を付けてくれました。




それからその溶接台車を自動搬送させる事により２０１０年創意工夫功労者賞も受賞します。


第4回ものづくり日本大賞
関東経済産業局管内優秀賞表彰式
主催　関東経済産業局
そしてこのシステムの関係者１０名が平成二十四年度第四回ものづくり大賞優秀賞を受賞できました。

刈路須 俊樹


また、ここ数年では某鉄道の特急型電車の内装のアルミ骨格部の製作で違う業種の人達と仕事で関わったり


スーッ
ピッ
ピッ


K社の空調設備では他社技術者たちと一つのものを作り上げる仕事に携わります。
こちらこそ！違う分野の仕事は新鮮で刺激になります！
刈路須さんさすがの溶接技術ですね
助かります
ザワザワ
溶接作業長 刈路須 稔樹（仮）


今までのいろいろな経験が生かせて良かった！
他社の仕事に携わり違う業種の人達とひとつのものを作り上げる。
それは、これまでにない最高の楽しさでした。


幼い頃に見たあの「おもしろそうな会社」で私のものづくりへの挑戦は、これからも続いていきます。
キラン